

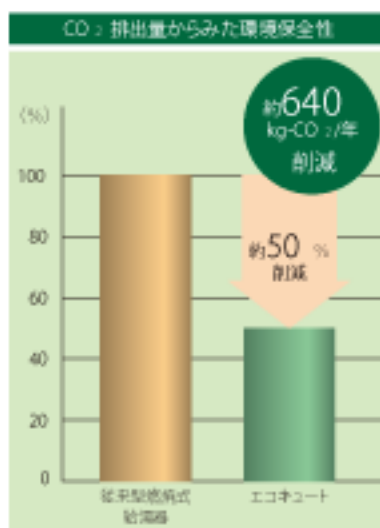
POINT 3 インフィル

最適な住設機器を選定する



空気の熱を利用してお湯を沸かす 環境にやさしいエコキュート

エコキュートは、割安な夜間の電気を使い、空気の熱を利用してお湯を沸かす高効率な給湯器。従来の燃焼式給湯器と比較して、ランニングコストがおトクで、CO₂の排出量を約50%^{*1}も削減することができます。

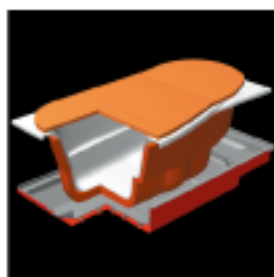


エコキュート

*1 11台あたりでのCO₂排出量削減効果
1.給湯負荷: 66℃(0台)、瞬間給湯: 省エネモード(1モード) 43℃(稼働消費量: 421L/日) + 標準給湯: 56.7度 / 日 2.外部負荷: 給湯温度: 60℃ (日本冷凍空調工業会規格 JRA465020070) に基づく 3.消費電力量: 300kWh/年 (ヒーターレス家庭) タイプの省エネモードでの比較。機器効率・負荷・湯量・湯量給湯を含む。平均・冬・夏の3期間の消費電力量を計算。4.消費電力量: 従来型燃焼式給湯器 (都市ガス) の稼働効率: 80% (都市ガスの消費電力量) 5. CO₂排出量は: 地域気候条件別の標準に則する仕様に基づく (標準は既述の都市ガス) 6. 給湯効率: 給湯効率 (都市ガス) による影響がない消費電力: 2009年度実績値 0.359kg-CO₂/kWh、2009年度実績値 0.384kg-CO₂/kWh、4.給湯効率・消費電力量により削減率は変動します。出典: 東電電力HPエコキュート紹介ページより

サーモバスや節水トイレなど 進化した設備機器を採用

水まわりの生活設備も省エネに配慮したものをセレクト。トリプル保温で光熱費が節約できるサーモバスや節水効果があるスイッチシャワーや節水トイレなど、最新の技術で進化したエコロジーでエコミーな機器を採用します。



サーモバス
サーモバスのトリプル保温は、一度沸かしたお湯が6時間経過した後も、おおよそ2℃しか下がりません。



スイッチシャワー
手元でシャワーをON・OFF。従来シャワーと比べて、節水と節ガスで年間1万円以上もおトクになることも。

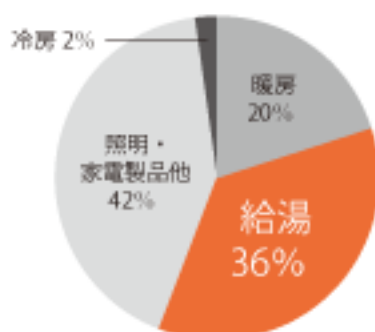


節水トイレ
従来品[®] (大13L) と比べて約60%の節水効果があり、2日でおフロ1軒分以上 (248L) の節約ができます。
®1 MAXI 980 ~ 3001 世代製品

快適 ECO LIFE

家庭内の消費エネルギーの約1/3を占めている給湯を省エネ

家庭で消費しているエネルギーのうち、36%を占めているのが給湯です。照明や家電製品の省エネ化はめざましく進んでいますが、約1/3を占める給湯はまだ途上。暮らしの省エネ化の重要なポイントになります。



家庭部門のエネルギー消費の内訳

出典: 住設設計研究所「地域用エネルギー統計年報」2008年度 (編集)

家族の生活パターンに合った 快適なバスライフが楽しめます

トリプル保温のサーモバスとエコキュートの組み合わせで、大幅な省エネを実現。帰宅時間や生活パターンの違う家族それぞれが快適に入浴できて、寝ている間におトクな夜間の電気でお湯を沸かす理想的な給湯スタイルです。

